

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 精神疾患における遺伝関連の相談内容ニーズと問題点抽出のための後ろ向き研究

【研究責任者】 清水 玲子 (病院 遺伝カウンセリング室・TMC 臨床研究支援部)

【本研究の目的及び意義】

精神疾患のうち、例えば統合失調症や双極性障害は家族内に患者さんを認めることがあり、その発症には多数の遺伝子と環境が関わっているといわれています。精神疾患は一般的な疾患である一方で、親族内であっても情報共有がされにくい場合があるために、遺伝的な情報を求める潜在的なニーズは高いと考えます。当院の過去の相談情報を個人につながる情報を排除した上で収集して問題点を考察することで、学会発表等において他施設と情報共有し相談者のニーズと現在の問題点を共有して議論し、今後の診療に役立てたいと考えています。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2013年4月1日より2017年2月1日までの間に、遺伝カウンセリング室で精神疾患に関連する遺伝カウンセリングを受けた方

利用する試料・情報等

情報等:診療録(年齢、性別、続柄、診断名、相談事項)

研究期間

2018年2月13日より2018年12月31日まで

2018年2月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 病院

所属 遺伝カウンセリング室 氏名 清水 玲子

電話番号 042-341-2712

e-mail: rshimizu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)